

令和7年度長崎県公民館研修会 開催要項

1 趣 旨

少子高齢化の急速な進行、人口の減少、価値観の多様化など社会を取り巻く環境は一層複雑化してきています。また、ICTの進展により新たな時代への転換期の中、人ととのつながりが希薄になり、情報格差、地域格差などが生まれ、将来が予測困難な時代となっています。

このような時代だからこそ、「つどう」「まなぶ」「むすぶ」ことを機能とする公民館には、地域づくり活動の拠点として重要な役割を果たすことが期待されています。

そこで、県内の公民館関係者や社会教育関係者が、公民館の意義や役割を再確認するとともに、やりがいをもって公民館活動ができるように本研修会を開催します。

2 主 催

長崎県公民館連絡協議会、長崎県教育委員会

3 期 日

令和8年1月28日(水) 9:40～12:00

4 会 場

県庁3階 302～305会議室 オンライン併用

5 参加者

- (1) 公民館等関係者(公民館長、公民館主事及び職員、公民館運営審議会委員、自治公民館関係者、コミュニティ施設関係者等)
- (2) 教育委員会関係者(教育委員、社会教育委員、教育委員会職員等)
- (3) 社会教育関係団体関係者
- (4) 市町村長部局関係者
- (5) 学校教育関係者
- (6) 社会教育士
- (7) その他、教育・スポーツ・文化関係者

6 参加予定人数

150名 ※オンライン参加を含む

7 参加費

無 料

8 日 程

受 付 9:10～9:40

開会行事 9:40～10:00

開会のことば 長崎県公民館連絡協議会会长 森田 法幸

表 彰

講 演 10:00～11:30

演 題 「面白い人が登場し、魅力的になる。そんなしぐみ。」

閉会行事 11:30～11:40

閉会のことば 長崎県公民館連絡協議会副会長 松本 孝雄

9 参加申込

- (1) 参加希望者は、各市町教育委員会へお申し込みください。
- (2) 各市町教育委員会は「参加申込書」に必要事項を記入の上、12月19日(金)までに、電子メールで「長崎県公民館連絡協議会事務局」へ申込みをお願いします。

10 備考

- (1) 会場は来場順に御案内いたします。申込者数によっては県庁内にサテライト会場（オンラインでの受講）を設けます。
- (2) 県庁舎の外来駐車場は、台数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。
- (3) 積雪等の荒天時には、本研修会を中止・延期又は実施方法を変更する場合があります。長崎県教育庁生涯学習課ホームページで御確認ください。
- (4) 当日の午後は同会場で「令和7年度長崎県社会教育関係者等スキルアップ講座『公民館発地域づくり研修会』『地域づくり人材育成研修会』」が開催されます。これらの開催要項及び参加申込書は別になりますので、参加希望者は別途申込をお願いします。

11 講師紹介

講師：藤 浩志 氏

秋田公立美術大学教授、NPO 法人アーツセンターあきた理事長、
NPO法人プラスアーツ副理事長

講師プロフィール：1960 年鹿児島生まれ。奄美大島出身の両親の影響で大島紬周辺で遊ぶ。京都市立芸術大学在学中演劇に没頭した後、地域での表現活動を模索。同大学院修了後パプアニューギニア国立芸術学校に勤務し原初的表現と文化人類学に出会う。再開発業者・都市計画事務所勤務を経て土地と地域の構造を学ぶ。「地域資源・適性技術・協力関係」を活用した美術表現を探求し、全国各地でアートプロジェクトを模索。廃墟を素材とした「101 匹のヤセ犬の散歩」、一ヶ月分の給料から始まる「お米のカエル物語」、家庭廃材を活用した「Vinyl Plastics Connection」「Kaekko」「Jurassic Plastic」、防災プログラム「イザ! カエルキャラバン!」、架空のキーパーソン「藤島八十郎」等。NPO 法人プラスアーツ副理事長、十和田市現代美術館館長、秋田市文化創造館館長を経て現職。

<https://www.fujistudio.co>

長崎県公民館連絡協議会事務局
(長崎県教育庁生涯学習課内) 担当:古本
TEL:095-894-3363
E-mail:syogai02@pref.nagasaki.lg.jp